

令和 7 年度第 1 回中野市保育所等運営審議会 会議録要旨

日 時	令和 7 年 5 月 7 日（水） 18：00～19：00
会 場	会議室 21
出席者	【委員】 中村幹夫委員、若林幸裕委員、小林啓治委員、西原芳子委員、岸田裕司委員、西澤可奈恵委員、澤田由美子委員、勝山裕二委員 【事務局】 鈴木保育課長、土屋課長補佐兼施設係長、小林保育係長、金井主任主事
次 第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 会長、副会長の互選について 5 協議事項 （1）公立保育所における主食提供について （2）中野市保育所整備計画について 6 その他 7 閉会
資 料	資料 1 諮問書 資料 2 主食の提供について 資料 3 第 3 期中野市保育所整備計画策定方針（案）
内 容	1 開会 保育課長 2 あいさつ 子ども部長 3 自己紹介 各委員、事務局 4 会長の互選について 会長に中村委員、副会長に若林委員を互選 5 会議事項 (1)公立保育園における主食提供について 【保育係長】 資料 1、2 に基づき説明 【委員】 冬は冷たいご飯、夏は食中毒の危険があると考えれば、良いのではないか。 【委員】 材料費で積算 1,000 円となっているが、米価が上がっており、今後の値上がり等は見込んであるのか。

【事務局】

社会情勢を見ながら価格設定をしていきたいが、1,000 円以上とすることは難しいと考えている。

【委員】

1,000 円以上にはならないということか。

【事務局】

例えば月単位とか、短期的に見直すことはないが、今後、値上がり等が続くようであれば、審議会へ諮りながら見直していきたいと考えている。基本的には、1,000 円を MAX 値として考えていきたい。

【委員】

対象に公立保育所となっているが、現在、高丘と平野が民営化移行中だが、たかおか、ひらのさつきこども園はどうなっているのか。

【事務局】

主食費として 1,000 円と聞いている。そのほかの私立園も主食費を徴収している。

【委員】

アンケート結果から、約 20%の保護者はご飯を持参としたいなっているが、どう考えるか。

多くが主食提供に賛成するに感じたが、「持参したい」が意外と多いように感じる。先の説明で、特別な事情がある場合に持参を認めるとしたが、どのような場合か。持参したいからでは駄目なのか。

【事務局】

例えば、炊き込みご飯等味付きでないと食べられない子、親御さんのお考えで指定した食品でないとダメな場合とかであり、一律に主食提供とすることが難しい場合がある。もう一つ、自宅でお米を生産している方について、今回の目的・趣旨等を十分に理解いただいて実施していきたい。

【委員】

各家庭への説明は十分に必要だと思う。

【事務局】

スケジュールにあるとおり、9 月に試行期間を設けているので、その期間中も含め十分に説明していきたい。

【委員】

実施について 20%の方が「持参したい」としていの多いと思う。「わからない」を含めると半分弱の方が、主食提供に疑問を持っていると考えられるが、目的・趣旨のとおり食中毒の危険はあると思う。十分に説明していく必要はあると思う。

また、持参する子と提供を受ける子が混在してしまう場合、持参と提供に対する職員や保護者と子どもとの見方の違いを理解できるのか、子どもが違いを理解するのは難しいように感じる。

持参とそうでない子が混在してしまつては、対応する職員も大変になるのではないか。

費用負担だが、1,000 円としているが、小学校からは無償となり、同じ子の中で大きく

なって無償で小さい子に費用負担が生じる。その説明も必要で、同じ給食、食事で差があるのは、疑問が生じてしまう。

実施が試行で始めるのが9月となっているが、一番暑く危険が高まるときに実施しないのは、タイミング的にどうかと思う。食中毒に危険としているなら、実施するのを早めてもよいのではないかと思う。

【事務局】

実施向けて、課題が多くあるのは承知している。初めての試みの事業になるので、スタートの時点で課題をクリアして実施できればいいのだろうが、年度当初から実施することも含めなかなか難しい部分がある。試行する中で課題等が明確になってくると思う。

【会長】

事務局の説明のとおり実施してみないと先に進まないし、良い点悪い点も含め課題が見えてくる。

【委員】

未満児は主食を含め保育園で提供してもらっている。日によって食べる量が違う場合がある。持参する場合、食べきれない量としているがそれが難しい。ちょっとしか持参しない場合、帰りのお迎えの時におなかをすかしている場合があるようだ。おかずはお替りできるが、主食がない状態となっており、そういうときにお替りできるようであれば主食提供は良いと思う。

また、温かいご飯だからたくさん食べる場合もあると思う。たくさん食べたいときに食べられるのであれば主食提供は良いと思う。

【事務局】

量的な事については、調整はできると考えている。

以上児になると主食提供が無くなることについては、国の制度であり、未満児は保育料の中に主食を含め設定されており、以上児になると国が定める公定価格である保育料の中含まれなくなってしまうので、副食費を徴収し、主食については持参としている。

【会長】

県内の実施市で課題等は出ていないのか。資料1のとおり諮問されているので、答申していく必要がある。もっと具体的な課題等について検討していきたい。

【委員】

最初は、非常に良いことだと思った。しかし、こうして議論していく中で、簡単には進められないように感じた。先進的に実施している市もあるということなので、できれば、そこから問題点等を聞き出し本審議会で検討していきたい。

【会長】

事務スケジュールがあると思うが、ぜひ、もう少し情報を聞きただし答申へ反映させていきたいと思うがいかが。

【事務局】

再度、調べて状況を整理させていただきたい。

【会長】

それでは、各委員はそれで良いか。

【各委員】

(了承)

(2) 中野市保育所整備計画について

【施設係長】

資料3に基づき説明

【会長】

松川保育園について今後の方針となっているが、ほかの園は新しくなったが。

【委員】

現在の松川保育園は古い。ほかの園は床暖房があったりしている。駐車場が狭い、入り口も狭い。荷物をもって子どもを連れての乗車などが大変である。

また駐車場に雨水排水の溝があり車の乗り入れも大変な箇所がある。

【会長】

今の意見のとおり、現在の状況で改善できるようことはあるか。

【事務局】

駐車場を広くすることは無理だが、出来ることは修繕、改善等していきたい。今後の園児数も考慮しながら、建物も含めどうするか検討していきたい。

【会長】

白線やゾーンを設け整理できないか。

【事務局】

区画線を引くことは可能だが、狭い駐車場なのでゾーンを設けることは難しい。

【会長】

敷地、建物配置の問題もあるが、現状で他の園と利用に差がないように努めて欲しい。

【委員】

今回は策定方針（案）ということだが、次回には具体的な計画が示されるのか。

【事務局】

次回には計画（素案）を示す予定である。

【会長】

以上で議事進行を終了させていただく。

6 その他

みなみ保育園の通園バスについて、利用者が減少している。今後の在り方の検討を本審議会の意見を聞きながら進めていきたい。

次回は、7/2を予定している。改めて、開催通知をお送りする。

7 閉会

【終了 19:00】